

平成 20 年 4 月 23 日
大阪ウォーターフロント開発(株)広報課
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：松原、齋部、西村、田井、松森)

特別企画展「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」を一部リニューアル

ホホジロザメの頭部剥製が登場！

実際の歯を使った歯の切れ味実演も行います。

大阪市港区の海遊館では、平成 20 年 4 月 25 日(金)から、現在開催中の特別企画展「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」(平成 20 年 3 月 14 日資料提供済み)の「ハンズ・オン コーナー」を一部リニューアルし、全長約 5.3m(捕獲時)のホホジロザメの頭部剥製(長さ約 1.1m)の展示や、その鋭い歯(実物)を使っての切れ味実演やホホジロザメについての解説を行います。

今回展示するホホジロザメの頭部剥製は、昨年の 6 月に、海遊館の海洋生物研究所のある高知県土佐清水市以布利地区の沖合約 2km に設置された定置網にかかったホホジロザメから製作したもので、捕獲時の全長は約 5.3m でした。お客様には、どう猛で時には人を襲うこともあるサメとして恐れられているホホジロザメの頭部剥製を間近でご覧いただけるほか、飼育係員が解説を行い、このホホジロザメの実際の歯を使って、歯の切れ味を確認する実演や、お客様にジンベエザメの実際の皮に触れていただき、サメ肌を体感していただきます。また、サメが餌を探す際に役立てているといわれている、弱い電流を感じ取る機能を体感していただくハンズ・オン展示も行います。さらに、ジンベエザメの頭部レプリカも展示し、ホホジロザメとの色や形の違いをご覧いただけます。



ホホジロザメの頭部剥製

「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」は、生き物の不思議な行動や、おもしろい行動にスポットをあてた特別企画展で、研究所に見立てた会場で、海遊館初展示の「リーフィードラゴン」をはじめ、不思議な行動やおもしろい行動をする生き物、約 30 種約 500 匹を展示しています。魚の生息水域である「淡水域コーナー」、「汽水域コーナー」、「海水域コーナー」と「ハンズ・オンコーナー」の 4 つのコーナーに分けて、映像や飼育係員の解説を交え、“生き物の神秘や不思議さに気づく楽しさ”を来館者に体感していただけます。

ハンズ・オン：参加体験型の展示、解説方法で、来館者が体を使って、展示、解説を楽しみながら学習することができる。

【「おさかな行動×展示 ふしぎスコープ」の一部リニューアルについて】

| | |
|-------|--|
| 期 間 | 平成 20 年 4 月 25 日（金）～9 月 30 日（火） 平成 20 年 6 月 25 日（水）、26 日（木）は休館日 |
| 時 間 | 10:00～20:00 最終入館は閉館時刻の 1 時間前まで ～5/31、7/19～8/31 は、9:30～20:00 5/3～5、8/13～16 については、8:30～20:30 |
| 場 所 | 海遊館エントランスビル 4 階「海遊館ギャラリー」 |
| 入 場 料 | 海遊館入館料に含む |
| 内 容 | ホホジロザメの頭部剥製の展示 |

ホホジロザメの頭部剥製を展示し、時として人を襲うこともあるとして恐れられているホホジロザメを間近でご覧いただけます。

剥製の大きさ：約 110 cm
頭部吻端から胸鰭前部付け根まで

剥製の横幅：約 80 cm

飼育係員によるホホジロザメの解説

ホホジロザメについての解説や、今回展示するホホジロザメに実際に付いていた歯を用いて紙を切る、歯の切れ味実演などを行います。また、お客様に実際のジンベエザメの皮を触っていただく、サメ肌体感も行います。

解説日時

4 月 25 日（金）～5 月 6 日（火・休）
11:30～、14:00～、15:30～（各回約 5 分間）

5 月 7 日（水）～9 月 30 日（火）
時間は不定（各回約 5 分間）

解説日時については、予告なく変更または中止する場合があります。

ハンズ・オン展示

サメが餌を探す際に役立てているといわれている、生物が発する弱い電流を感じ取る機能を体感していただくために、模型のサメを動かして、餌を探していただくハンズ・オンを設置します。

ジンベエザメの頭部レプリカの展示

ジンベエザメの頭部レプリカを展示します。実際にレプリカに触れていただくことができ、ホホジロザメとの色や形の違いを観察していただけます。

レプリカの大きさ

縦約 60 cm × 横幅約 120 cm × 奥行約 70 cm



ホホジロザメの剥製



ホホジロザメの歯



ジンベエザメ頭部レプリカ

【ホホジロザメについて】

ホホジロザメ 英名Great white shark 学名*Carcharodon carcharias*

ネズミザメ科。全世界の海に分布。北アメリカ、南アフリカ、南部オーストラリアの沿岸、沖合に多いといわれている。体色は、背側は濃灰色で腹側は白く、背側と腹側で体色がはっきりと分かれている。側頭部が白いことから、ホホジロザメという名前がついたといわれている。歯は二等辺三角形で、たいへん鋭く、獲物の肉を食いちぎって食べる。歯は抜けても何度も再生する。食物連鎖の頂点に立ち、大変どう猛で、イルカやアシカ、アザラシなどの海棲ほ乳類をよく食べる。時として人を襲うこともあるとして恐れられている。成長すると6m以上になる。

予告【「海のStar Festival in 海遊館」について】

- | | |
|-----|---|
| 期 間 | 平成 20 年 5 月 30 日（金）～7 月 7 日（月） |
| 場 所 | ・海遊館エントランスビル 3 階「魚のとおりぬけ・アクアゲート」 ・海遊館 3 階「ふあふあクラゲ館」 |
| 内 容 | 七夕イベントとして、省エネルギー素材である LED（主に青色）を使い、海遊館内に「天の川」をイメージした「スターゲート」や、「夜空に輝く流星群」をイメージした「スターシャワー」など、幻想的なイルミネーションを点灯させます。 |



スターゲート（昨年の様子）

「海のStar Festival in 海遊館」の詳細については、後日、資料提供いたします。